

# 経営比較分析表（令和6年度決算）

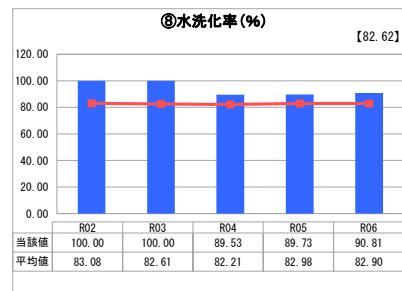
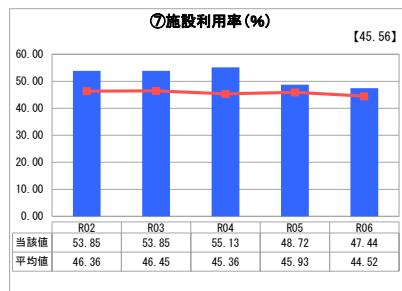
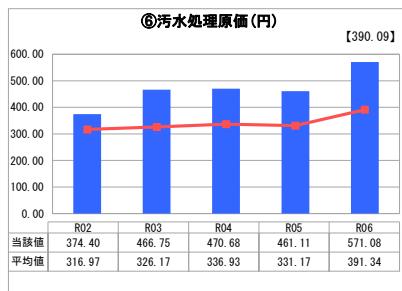
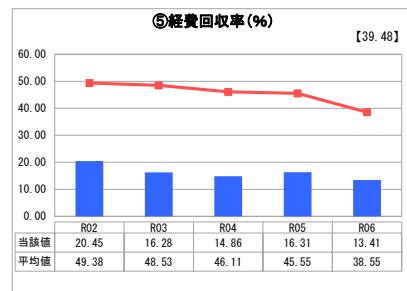
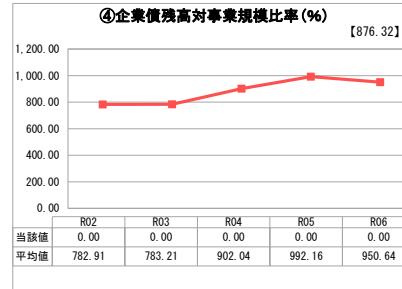
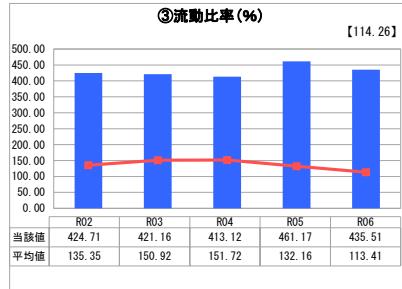
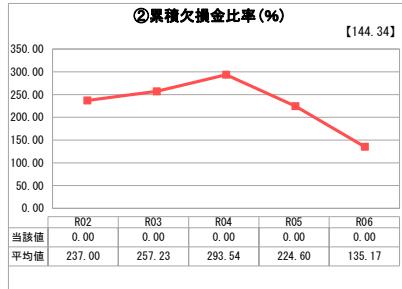
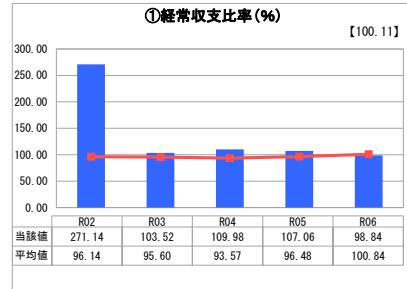
群馬県 洪川市

事業名	事業名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	個別排水処理	L2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	38.49	0.26	100.00	1,634

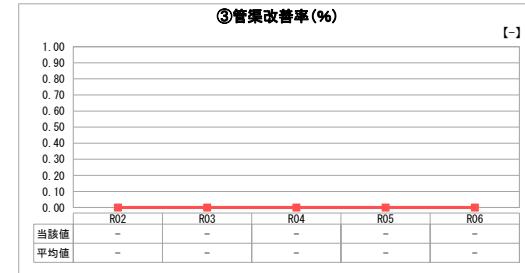
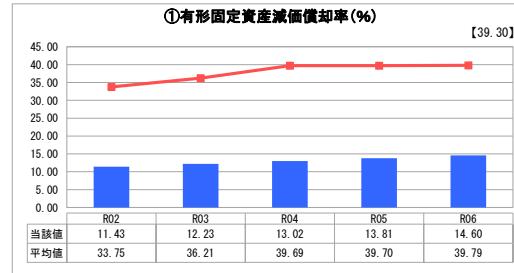
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
72,090	240.27	300.04
處理区域内人口(人)	處理区域面積(km <sup>2</sup> )	處理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
185	0.12	1,541.67

グラフ凡例
■ 当該団体値 (当該値)
— 類似団体平均値 (平均値)
【】 令和6年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



\* 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみの類似団体平均値及び全国平均を算出しています。

## 全体総括

平成10年度に事業着手した合併浄化槽設置事業で、平成18年度に事業完了しており、維持管理のみ実施している。  
生活排水処理施設整備計画策定マニュアル（環境省）によれば、施設の使用実績は、浄化槽躯体は30年～、機器設備類は7～15年程度と記載がある。実際に機器設備類の更新が増加しており、維持管理費が増大している。

下水道使用料では維持管理費が貰えていないことから、令和7年度に使用料改定を行ったが、今後も更なる使用料改定や経費削減等が必要な時期となっている。

人口減少が進む旧田地域（赤城・小野上）で実施した事業であり、浄化槽躯体の更新時期までに、事業運営の検討が必要である。